



校 報

徳田っ子

平成30年7月23日（月）

第6号

矢巾町立德田小学校

「西日本豪雨災害支援募金 ご協力ありがとうございました。」



7月に入り西日本を襲った豪雨により、河川の氾濫や土砂災害が発生し、多くの被害が発生しました。小学生を含む多くの方が犠牲になりました。また、復旧作業も少ずつしか進んでいない現状が報道されています。

そこで、徳田小学校JRC委員会は西日本豪雨の影響で被害を受けている方々へ義援金を贈るため、7月18日～7月20日の7時40分～8時に募金活動を行いました。募金するとJRC委員会さんが作った手作りのありがとうカードがもらえます。1年生から6年生のみなさん、そして教職員から募金がたくさん集まりました。また、19日、20日には期末面談でいらっしゃった保護者のみなさんにもご協力いただきました。



集まった金額は

27,054 円



岩手県は東日本大震災で全国各地からたくさんの支援をいただきました。少しでも恩返しになることを願って、義援金は矢巾町社会福祉協議会を通じて被災地にお届けする予定です。ご協力本当にありがとうございました。

親子救急法講習会が開かれました。



7月4日（水）PTAのプール施設の開放に向けて心配蘇生法の講習会が行われました。

講師に日赤岩手支部救急法指導員さんをお迎えし、人工呼吸方やAEDの使い方を学びました。

参加した皆さんは説明を聞きながら真剣に心肺蘇生の方法を練習することができました。命を守るための大切な知識と技能を学ぶことができた有意義な研修になりました。



防犯・非行防止紙飛行機大会が開かれました。

「未来に羽ばたけ徳田の子 非行の芽をぶっとばせ！」

矢巾交番所長杯 紙飛行機大会が7月18日（水）6年生が参加して行われました。この活動は子どもたちの健全育成を目指して23年目となる活動です。夏休みの安全安心を願って遠くまで届けと飛ばしました。

